

令和4年度自己点検・自己評価報告書

1.教育理念・目的・育成人材像

A：達成されている。 B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

1-1 理念、目的、育成人材像		
点検項目	評価	まとめ
1-1-1 理念・目的・育成人材像は、定められているか	A	「幅広い教養を身に付け社会の要請と時代の変化に対応できる人材の育成、実際生活に即応できる能力の育成、個性的で現代社会に創造的に適応できる人材の育成を語学の習得を通して行う」が本校の教育理念である。その理念は、ホームページの代表挨拶のページにて可視化が実現されています。
1-1-2 育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	B	この理念は全学生及び全教職員が日々の学びの場において立ち還る座標であり本校の原点であることから、その周知のためにより一層の努力改善がされるべきです。
1-1-3 理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	B	また更には、周知に留まらず生きた理念となるよう、実践していくことがより大切であると考えます。進学希望の学生が減少し、日本での就職を希望する学生が増加している中、本校が目指す育成人材像も変化してきており、この変化に対応すべく指導方針を修正していくことも必要と考えています。
1-1-4 社会のニーズ等に踏まえた将来構想を抱いているか	A	また、学生の就職先となる業界等が求めている人材像や必要な能力を的確に捉え、その求めに応えられるような教育を、業界等の協力を得ながら推進していきます。
1-1-5 育成人材像は、社会のニーズにあっているか	B	

2.学校運営

A：達成されている。 B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

2-2 運営方針		
点検項目	評価	まとめ
2-2-1 理念等に沿った運営方針を定めているか	A	運営方針は、定期的に全職員を集めた場で周知を図っています。ただ、一方通行的な発信という傾向もあるため、周知と定着に繋がる活動として、このことについてより良い理念を提案してもらうような工夫やそのための議論を活性化する試みを、今後検討していきたい。

2-3 事業計画		
点検項目	評価	まとめ
2-3-1 理念等を達成するための事業計画を定めているか	B	学生募集、教育、進路指導について年間の事業計画を策定しています。事業計画の施行体制、業務分担等は各部門ごとに都度精査されていますが、法人全体においては不十分と思われます。この課題をクリアするためにも、事業計画の策定方法等は見直しが必要であると考えています。

2-4 運営組織

点検項目	評価	まとめ
2-4-1 設置法人の組織運営を適切に行っているか	B	事業計画の実現に必要な組織編成には、一部不十分なところがあります。具体的には、組織図における各部門毎の役割分担と人員配置には検討の余地があるように感じています。また、中長期の目標実現に向けた組織の改良と組織の活性化も今後の課題です。
2-4-2 学校運営のための組織を整備しているか	B	

2-5 人事・給与制度

点検項目	評価	まとめ
2-5-1 人事・給与に関する制度を整備しているか	B	教職員に対しては、法人の給与規程をもって適切に運用されています。但し、制度をより理解し、労働意欲を高めるためにも上席との面談を実施するなどの努力が必要と考えます。採用についても適切な広報活動を基に行われているが、専門的な知識と実績をもった人材を確保することは難しく、今後の課題です。

2-6 意思決定システム

点検項目	評価	まとめ
2-6-1 意思決定システムを整備しているか	B	幹部会議が法人全体における意思決定機関として機能していますが、活発な議論の場となるよう更に向上させていきます。なお、稟議決裁する案件が多様化し煩雑になっているため、決裁権限については整理する必要があると考えます。

2-7 情報システム

点検項目	評価	まとめ
2-7-1 情報システムに取組み、業務効率化を図っているか	B	情報管理システムは、無償の管理ソフトなどを活用しているが、システムの構成が横断的ではないため非効率です。事業運営が軌道に乗り余裕が出たら改善します。

3.教育活動

A：達成されている。 B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

3-8 目標の設定

点検項目	評価	まとめ
3-8-1 理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか	A	到達目標は、学則と募集要項に明示され明確に定まっている。ただし、在籍数が少ないとレベルごとのクラス設定が難しいこともあり、クラス内での学力の差を、授業を運営する上で表面化しないように運営するさらなる工夫が必要だと考えています。
3-8-2 学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	B	

3-9 教育方法・評価等

点検項目	評価	まとめ
3-9-1 教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	A	教育目的・目標に沿った教育課程が編成できています。授業評価について、外部、卒業生、在校生の意見を聞くような体制が今後必要とされる。また、近隣の日本語学校とも良好な関係を構築できているので大いに参考にしていきたい。
3-9-2 教育課程について、外部の意見を反映しているか	A	

3-9-3 キャリア教育を実施しているか	A	キャリア教育については、法人別部門の有識者が活躍して行なっているが、学生に十分伝わっているとは言えずさらなる努力が必要だと考えている。授業の評価は校長を中心に実施している。
3-9-4 授業評価を実施しているか	A	

3-10 成績評価・単位認定等		
点検項目	評価	まとめ
3-10-1 成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか	A	成績評価は、学則に規定された評価に基づいて成績評価、修了認定を行っています。作文の掲示やクラス内でのスピーチ発表を実施してお互いに評価し合える機会を作り、成果を把握していますが、まだ機会が十分とはいえません。
3-10-2 作品及び技術等の発表における成果を把握しているか	B	

3-11 資格・免許の取得の指導体制		
点検項目	評価	まとめ
3-11-1 目標とする資格・免許は、教育課程上で、明確に位置づけているか	A	資格・免許の取得に関連する授業科目、特別講座を開設し、指導体制はできていますが、文書としては明示していません。本校在籍の学生が取得を目指しているのは自動車整備士・介護福祉士・電気工事士、または特定技能の介護・宿泊などですので、指導体制を進学先の専門学校とも協議しながら構築することが必要だと考えています。
3-11-2 資格・免許取得の指導体制はあるか	B	

3-12 教員・教員組織		
点検項目	評価	まとめ
3-12-1 資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	法人の奨励制度の一環で、毎年5名ずつ日本語教育能力検定試験を受検する制度があり合格者も出ています。教員の評価は、授業見学などを行い、面談などでフィードバックしています。今後は、教員の資格要件が変更されることを踏まえ、新しい組織体制を構築する予定です。
3-12-2 教員の資質向上への取組を行っているか	B	
3-12-3 教員の組織体制を整備しているか	B	

4.学修成果

A：達成されている。 B：ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

4-13 就職率		
点検項目	評価	まとめ
4-13-1 就職率の向上が図られているか	B	学生の就職に関して、教育、支援する体制は整いつつあります。

4-14 資格・免許の取得率		
点検項目	評価	まとめ
4-14-1 資格・免許取得率の向上が図られているか	B	資格・免許が必要な学生への目標設定や学習支援は、介護福祉士については、構築できました。他の資格も、構築していきます。

4-15 卒業生の社会的評価		
点検項目	評価	まとめ
4-15-1 卒業生の社会的評価を把握しているか	A	卒業生の就職先を訪問し、企業からヒアリングしています。現在のところ就労状況は良好です。

5. 学生支援

A：達成されている。 B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

5-16 就職等進路

点検項目	評価	まとめ
5-16-1 就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか	B	就職支援体制はほぼ整っている。教務と事務の連携も取れているが、業務分担という面では課題があります。

5-17 中途退学への対応

点検項目	評価	まとめ
5-17-1 退学率の低減が図られているか	A	退学希望者は、これまで1名もおらず、妊娠による帰国を除いて退学者はいません。

5 - 18 学生相談

点検項目	評価	まとめ
5-18-1 学生相談に関する体制を整備しているか	A	学生相談は都度適切に行われています。学校としては、在籍生を卒業後に雇用して母国語で相談できる体制を構築したいと考えています。
5-18-2 留学生に対する相談体制を整備しているか	B	

5-19 学生生活

点検項目	評価	まとめ
5-19-1 学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	A	奨学金制度や学生寮の環境は整備されています。また日本語教育振興協会の生活指導担当者研修に職員が参加しています。但し、寮の管理と入寮者への生活指導の体制は明確ではありません。
5-19-2 学生の健康管理を行う体制を整備しているか	B	
5-19-3 学生寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか	B	

5-20 保護者との連携

点検項目	評価	まとめ
5-20-1 保護者との連携体制を構築しているか	B	在校生に問題が生じた場合に、仲介業者経由で相談をしています。今後は、卒業生を積極的に雇用して、保護者と連携が取れるようにします。

5-21 卒業生・社会人

点検項目	評価	まとめ
5-21-1 卒業生への支援体制を整備しているか	A	卒業生は、現在全て専門学校に在籍中で順調に学業に取り組んでいることを確認しています。今後、就職活動を行う際に支援ができるよう現在、体制を整えている最中です。
5-21-2 産学連携による卒業後の再教育プログラムの開発・実施に取り組んでいるか	B	
5-21-3 社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	B	

6. 教育環境

A：達成されている。 B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

6-22 施設・設備等		
点検項目	評価	まとめ
6-22-1 教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか	B	自習室や図書室は整備されているが、活用はされていない。保健室も十分な整備が必要。

6-23防災・安全管理		
点検項目	評価	まとめ
6-23-1 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	B	資格を持った防火管理者を選任して所轄の消防署長に届け出ている。しかし、授業中の事故対応マニュアルは整備されていない。警察とも協力して安全管理体制について整備する必要がある。
6-23-2 学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか	B	

7. 入学者の募集と選考

A：達成されている。 B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

7-24募集計画		
点検項目	評価	まとめ
7-24-1理念・教育目標に沿った学生の受入方針を定め、年間募集計画を策定している。	A	受け入れ方針、募集計画は作成し、実行されています。

7-25情報提供・相談		
点検項目	評価	まとめ
7-25-1 機関に所属する職員が入学志願者に対して情報提供や入学相談を行っている。	A	募集要項や奨学金制度などについて、応募者に対して現地もしくはオンラインで直接説明しています。説明するときは、通訳を必ず手配しています。募集要項については、英語訳はあります。また、奨学金制度などについては、募集する国（ベトナム・カンボジア・ミャンマー）の母国語のものがあります。現地エージェントや学生に制度を理解してもらうのに必要な打ち合わせについては、回数と密度について十分にできているという認識があります。
7-25-2 教育内容、教育成果を含む最新、かつ、正確な学校情報、求める学生像、及び応募資格と条件が入学希望者の理解できる言語で開示されている。	B	
7-25-3 海外の募集代理人に最新、かつ、正確な情報提供を行うとともに、その募集活動が適切に行われていることを把握している。	A	

7-26入学選考		
点検項目	評価	まとめ
7-26-1 入学選考基準及び方法が明確化され、適切な体制で入学選考を行っている。	A	募集要項に明記され、適切な入学選考ができています。すべての入学希望者の面接を職員が必ず行なっています。入学前の面談により、学習能力、勉強意欲など確認できています。ただし、経費支弁関係の書類について、面接選考時に用意できていないことがあり、選考結果通知前に経費支弁能力を確認できないケースが稀にあるので、改善したいと考えています。
7-26-2 学生情報を正確に把握し、提出された根拠資料等により確認を行っている。不法残留者を多く発生させている国の志願者については、職員が面接などの調査を行うよう努めている。	B	
12-3-3 入学志願者の学習能力、勉学意欲、日本語能力等を確認するとともに、受け入れるコースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認している。	B	

7-27学費		
点検項目	評価	まとめ
7-27-1 入学検定料、入学金、授業料、その他納付金の金額及び納付時期、並びに学費以外に入学後必要になる費用が明示されている。	A	募集するたびに更新する募集要項で明記して、説明会で必ず説明している。学生によっては奨学金などについて、詳細な要件や受給条件を把握できていない場合がある。学費返還規程は募集要項に明記されている。
7-27-2 関係諸法令に基づいた学費返還規程が定められ、公開されている。	B	

8. 財務

A：達成されている。 B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

8-28 財務基盤		
点検項目	評価	まとめ
8-28-1 学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか	A	収支のバランスは取れており、財務基盤は安定しています。設備投資についても問題ありません。最近3年間の財務分析についても問題ありません。改善計画についても、レポートにして出していないが問題ありません。
8-28-2 学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか	B	

8-29 予算・収支計画		
点検項目	評価	まとめ
8-29-1 教育目標との整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか	A	単年度の予算案と5年間の中期計画を策定しています。予算を策定することはできていますが、それ以上に今後のビジョンや経営方針を示すことに重きを置きたいと考えています。
8-29-2 計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	

8-30 監査		
点検項目	評価	まとめ
8-30-1 私立学校法及び寄附行為に基づき適切に監査を実施しているか	B	会計事務所により監査は適切に行われています。

8-31 財務情報の公開		
点検項目	評価	まとめ
8-31-1 私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか	B	公開が義務付けられている書類の作成は行われているが、民間私企業ですので、積極的に一般公開する予定はありません。

9. 法令等の遵守

A：達成されている。 B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

9-32 関係法令、設置基準等の遵守		
点検項目	評価	まとめ
9-32-1 法令や専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか	B	ハラスメントなどの窓口の設置は、現状機能していません。学生に対しては、特に道路交通法などの法令順守の研修を行っています。

9-33 個人情報保護		
点検項目	評価	まとめ
9-33-1 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	B	法人としてプライバシーポリシーを策定しています。個人情報については、ほぼ全てを電磁的情報として管理している。今後は、その電磁的情報を不正なアクセスなどから守るための対策を今まで以上に取る必要があると考えています。

9-34 学校評価		
点検項目	評価	まとめ
9-34-1 自己評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	A	自己評価は、実施しています。評価結果の公表もしています。
9-34-2 自己評価結果を公表しているか	A	
9-34-3 学校関係者評価の実施体制を整備し、評価を行っているか	B	
9-34-4 学校関係者評価結果を公表しているか	B	

9-35 教育情報の公開		
点検項目	評価	まとめ
9-35-1 教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか	A	募集要項、ホームページで公開している。

10. 社会貢献・地域貢献

A：達成されている。 B:ほぼ達成されているが、不十分なところがあり改善に取り組んでいる。 C：達成に向け努力している。

10-36 社会貢献・地域貢献		
点検項目	評価	まとめ
10-36-1 学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	地域の交流会に参加しています。また、運営主体の学習塾の塾生との交流は、定期的に行われています。学習塾のイベントに留学生が参加することも増えてきました。
10-36-2 国際交流に取り組んでいるか	A	

10-37 ボランティア活動		
点検項目	評価	まとめ
10-37-1 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	B	地域の交流会はボランティア活動にあたりますが、参加する学生が増えてきています。